

知的障害の ある人を 知って下さい

1) 流山市に暮らす知的障害のある人たちは……

流山市に、知的障害のある人たちは450人くらいいます。彼らは日々どんな暮らしをしているのでしょうか。どんな夢をもっているのでしょうか。

2) どんな暮らしをしているのでしょうか……

幼児施設・特殊学級（市内9校に設置）・養護学校（市外）・流山高等学園に通っている人は約130名ほどいます。学校を卒業すると、就職をする人もいますが、通所施設や福祉作業所に約120名くらいの人通っています。

でも、ほとんどの人は現在、家族と暮らしています。グループホーム・生活ホームといって、少人数でお世話人と一緒に普通の家で暮らしている人もいて、今、市内に1箇所あります。

いままでは、家族からの介護が出来なくなると、入所施設に行く人が多かったのですが、これからはずっと住み慣れた地域で、暮らしていきたいと思っています。

3) 地域で安心して暮らしていくために……

地域でずっと暮らしていくためには、様々な支援が必要です。平成15年度から、知的障害のある人のためのホームヘルプサービスが本格的に始まりました。ヘルパーさんと一緒に外出したり、家事の手伝いをしてもらったりして、生活している人もいます。家族と離れてグループホーム・生活ホーム等で暮らす人も、これからは増えてくると思います。

加えて、地域の皆様に『知的障害のある人のこと』をご理解いただき、温かなまなざしで、彼らを見守っていただけると、より安心した暮らしを続けることができます。

4) 特別な人ではなく……

彼らは、かわいそうな人でもなく、気の毒な人でもありません。皆様がお近くの子供や、介護を必要としている高齢の方等へさしのべられる、なにげない支援を、障害のある人たちへも注いでください。

彼らは、知的な遅れがありますが、豊かな心も、傷つく心も、いろんな夢も、一般の人たちと変わりなく持っています。どうぞ、気軽に声をかけてください。普通の隣人として接してください。

流山市手をつなぐ親の会

流山市鰯ヶ崎1438-4

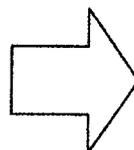
TEL・FAX 04-7159-0797

『知的障害』のある人って、どんな人たち？

・・・以前は 知慮遅れ・精神遅滞・精神薄弱 という表現がつかわれていました。

【知的障害ってどういうことなのでしょう？】

- ◆ 知的能力の発達に、遅れや、かたよがりがあります。
現れ方は多様で、かなりの個人差もあります。
- ◆ 原因の多くは、先天的な要因です。
出生前後に様々な原因で、脳機能に何らかの障害をおう場合が多く、すべては解明されていません。
- ◆ 一時的な症状や、親の育て方の問題ではありません。



学校生活や学習、日常生活や社会生活をおくるうえで、適応していくことのむずかしさが生じてきます。

知的能力に限らず、「発達に遅れとかたよがり」の特性によって、自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、ADHD（注意欠陥・多動性症候群）、LD（学習障害）、等の診断名があります。また、身体障害と知的障害を重複している人もいます。

適応していくことのむずかしさを抱えてしまうことに変わりはありません。

【適応していくことのむずかしさを 軽減・解消するためには・・・】

- ◆ ひとり一人の障害の状況に応じた教育・療育で、持てる能力を十分に伸ばしてあげましょう。
- ◆ 日常生活の中で、その人に合った、わかりやすく伝えるための工夫をしてみます。
例：絵や写真で伝える、わかりやすい目印、部屋の家具などの配置 など
- ◆ 普通の人と同様に、生活経験に積み重ねからも学ぶことができます。そのためには、快い経験が出来るよう支援が必要です。
- ◆ 周囲のみなさまの理解も心強い支援となります。

【適応していくことのむずかしさ とは たとえばどういうことなのでしょう？】

・・・むずかしさの様子は、人それぞれ違ってきます。

- ◆ コミュニケーション（意思の伝達）がうまくとれないのです。
 - ・ 言葉がほとんどない人もいます。話せても、オウムがえしだったり、独特な言い回しなので通じないこともあります。
 - ・ 会話ができていようでも、本当の言語理解ができていないこともあります。
- ◆ 慣れない場面や他人の中では、大変な不安感があり、落ち着かなくなり、混乱したりする人もいます。
 - ・ 何より人がだ〜い好き、と言う人もいます。
- ◆ 行動や興味の対象が極端に限られていたり、独特であったりするので、行動が奇異に映り、誤解されてしまいます。
 - ・ 手をひらひらさせたり、上半身を前後にゆするような反復行動に没頭したりします。
 - ・ 決まったやりかたに、ひどくこだわり、わずかな変化に恐れや苦痛を感じ、混乱します。
 - ・ 長いこと立ち止まって、ひとりごとを言ったりする行動が、不審者にみられることもあります。
- ◆ 一部の感覚が鋭敏だったり、異なる感じ方だったりするため、不快感や不安感をもってしまい、パニック状態になったり、自傷行為が出たりします。

パニック状態になったら

- ・ 刺激せず、おさまるまで静かに待ってください。
- ・ カブくでおさえると、かえってひどくなる人もいます。
- ・ おさまったら、やさしく、わかりやすく、これから何があるかをお伝えください。
・・・先の見通しがつくと、安心します。

地域の方がたに助けられています！

- ・話しかけたり、注意してくれたりします。
- ・子どもがいなくなった時に、一緒に捜してくれました。
- ・子どもが帰宅した時、留守にしていたので近所の人が家の前で一緒に待っていてくれました。
- ・地域のお祭りや子供会の行事に誘ってくれます。・・・子どもは大変喜びます。
- ・近所の商店での買い物の時、親切に対応してくれます。
- ・赤信号で渡りそうになった時、止めてくれました。
- ・一人で下校の途中、嫌いな犬がいて帰れなくなった時、近所の人に助けていただきました。
- ・一人の時に転倒して、怪我をしてしまった時、いつもバス停で出会っている人が、救急車を呼び、家にも知らせてくれました。



親の声

アンケートから

私たちは望んでいます！

- ・「おはよう」「こんにちは」と声をかけられただけで、元気づけられました。
- ・地域の行事に参加したいです。
気軽に声をかけてほしいのです。
- ・知らない人にはおかしく見えたり、迷惑に感じるこだわりや癖は、不安を解消するためにしていることもあります。
- ・変な子、かわいそうな子、大変な子という目でみないでください。
わかってほしいのです。
- ・危険と思われる時や、困った行動をした時は、注意をしてください。

私たちは困っています！

- ・じろじろ見られたり、からかわれたりします。
- ・人が好きで、知らない人に手を振ったり、しつこく挨拶したりして嫌がられます。
- ・一人で通勤、通学している時、道路工事などいつもと違うことが起ると、混乱したり、パニック状態になってしまいます。
- ・路上駐車など、歩道に障害物があると、車道を歩くことになり、危険です。また、信号は分かっている、右折左折の車にまで注意がいかずに怖い思いをしています。
- ・親しい人が目に入ると、赤信号でも飛び出してしまいます。
- ・街頭でのしつこい勧誘は、どうしてよいかわかりません。
- ・痴漢の被害にあった人もいます。
- ・車椅子で混雑した所を通った時、道をあけてもらえず、危ない思いをしました。



知的障害の人がいたらどうすればいいの？

- ・おかしいことをしたり、言ったりした時笑ったり、指さしたりしないでください。彼らにもプライドがあります。
- ・社会のルールに従わない時
「列にならんで待ちましょう。」とか、「お金を持って買いに来ましょう。」とか、はっきり教えてください。
- ・話しかけてきたら
聞いてやってください。外国人に道を聞かれた時、丁寧に教えるように、相手をしてほしいのです。
- ・困っている様子が見えたら
どうか、ほうっておかないでください。一人で同じ場所をふらふらしていたり、道端に座り込んでいたりしたら、声をかけてください。大人の迷子になっているのかもしれない。
どうぞ、よろしくお願いします。

流山市手をつなぐ親の会について

流山市手をつなぐ親の会は、昭和45年に市内在住の心身障害児者・知的障害児者の保護者で組織された会です。会員は約140名くらいです。通称“親の会”と呼ばれ、「全日本手をつなぐ育成会」を頂点とする全国組織の一端を担っています。

子供たちの幸せを願い、教育や福祉の充実、社会に対する啓発等、手を携えて30年余りの間活動を続けています。福祉作業所「さつき園」の開所に始まり、法人運営「つつじ園」の設立運動により通所施設も整備されてきました。自らの運営による軽食喫茶店「アモール」「アモールプラザ店」小規模福祉作業所「かたぐるま」生活ホーム「イーハートブ」は、それぞれの設置の趣旨を踏まえた運営がなされています。

平成15年から障害者福祉に支援費制度が導入され、新しい福祉の時代を迎えた中、住み慣れた流山で“その人らしい暮らし”が構築されるよう、教育、医療、福祉、労働面が統合して整備拡充されて行くことを視野に置いて、今後も自助努力を重ねて行きたいと考えております。



*** 知的に障害のある人が困っていたり

知的に障害のある人の対応に困っていたら連絡して下さい! ***

連絡先名称	住所	電話番号
流山市手をつなぐ親の会	流山市 鱈ヶ崎 1438-4	04-7159-0797
さつき園	流山市 駒木台 238-1	04-7154-5188
つつじ園	流山市 野々下 1-319	04-7147-2941
千葉県立柏養護学校	柏市 十余二 418-5	04-7133-5631
(相談員) 熊木 晴美	流山市 東深井 139-9	04-7153-1468
(相談員) 鳥羽 洋子	流山市 江戸川台東 4-339	04-7152-0043